

愚劣なる會社の切山崩し策に迷ふた!!

会社は吾が組合の一日と隆盛に達し其の闘争力の強大化して行くに併し
なしてありゆる奸策と手段を弄して吾が組合の切崩しに狂奔してゐる。その
奸策の一つとして本日会社は再び従業員に告ぐと云ふ社長よりのピラを叩
し「安全デー」を数日間演ずる時は断然たる処置も取りさるを得ない故に
速かに組合も此退き入らばと、空嚇しをやりし居るがその策の余りに愚劣な
に吹驚せざるを得ない。会社が我々組合員の意識と其の闘争力がかつた正
十五年の争議の時と同程度であるなり、銚子と我々組合員とつては、
「不良の大佛」の耳に
とつた蚊ほどの威力もなない。だが、空嚇しは一片の塵の如く吹き、
躊躇遠慮するは階級的裏切者あるぞ。吾々の組合員の率から一人の犠牲を出
してはならぬ。一會社が暴慢にも犠牲者を出さずか、如き事があるなら、全従業員
は全部一齋に辞職して、へ川、全従業員は一人残らず同一行動に出さるこ
とも全支部で決議しろ川。以て急氣を示すは今なるぞ川。本部の指令を厳守し
て断然として断々呼として進め川。

全従業員は結束して完全に安全デーを敢行せよ!!!

六月十二日

東電従業員組合 平等議團

城東第二支那出版